

第 41 回公開講演会のご案内

主催：日本技術士会近畿本部 繊維部会

共催：日本技術士会近畿本部、日本繊維技術士センター、日本染色加工同業会

《演題》「1950年代における産業技術政策構想の展開と技術士の誕生」

《講師》大阪大学経済学部教授 沢井 稔 先生

<略歴>

1978年3月：国際基督教大学教養学部卒業

1983年3月：東京大学大学院経済学研究科博士課程終了

1983年4月：東京大学社会科学研究所助手 1986年4月：北星学園大学経済学部専任講師

1989年4月：北星学園大学経済学部助教授 1991年4月：大阪大学経済学部助教授

1998年4月：大阪大学経済学部教授

1999年～2000年（10月～2月）：マールブルグ大学 Japan・Zentrum 客員教授

2004年（3月）：EHESS（社会科学高等研究院、パリ）客員教授

《要旨》

本講演では前半に1950年代における産業技術政策構想の展開を概観する。アメリカからの援助に依存しない日本経済の自立を達成し、日本産業の国際競争力を強化するためにさまざまな産業技術政策が構想され、実施された。工業技術開発金庫構想、産官学連携の試み、鉱工業技術研究組合法などの現代的意義を考える。

講演の後半では、1951年の社団法人日本技術士会の設立から58年の第1回技術士試験の実施、同年11月の新・社団法人日本技術士会の発足までを追跡し、技術士制度が日本に定着するプロセスの特質を検討する。同時に旧日本技術士会会長の井上匡四郎に代表されるような、戦時中から戦後にかけての人的連続性にも注目する。

日時：2012年6月23日（土） 13:30～16:30

場所：大阪産業創造館 6階 会議室E（大阪市中央区本町1-4-5 地下鉄中央線 堺筋本町下車）

CPD区分A、課題6、時間2.75です ●切り取らず、このままFAXして下さい

第41回公開(一般共通課題)講演会 参加申込書		
6月23日（土） 13:30～16:30		
○参加する ○資料のみ請求 (チェックして下さい)	申し込み 期限 6月16日	[参加費] 主催および共催会員 2,000円 上記以外 3,000円 *参加費は当日会場をお願いします
氏名	(姓のフリガナ)	
所属(会員区分)	(現役勤務の方は社名をお願い)	
ご連絡先 TEL	(資料の送付先はこの欄に)	
・お申し込みはFAXで 日本繊維技術士センター(JTCC) 事務所 〒564-0062 吹田市垂水町3-7-18 (P&Mビル2F)		
・お問い合わせは電話でお願いします TEL 06-6339-1237 FAX 06-6339-0337		